

**Q1・目指すクロッキーや憧れているクロッキーは、どのようなものですか？**

ピカソ、マチス、ルーベンス、ミケランジェロ、ラファエロなど、本画と遜色ない強度の素描には憧れます。

**Q2・クロッキーで大切にしている要素は何ですか？**

対象を観察して捉える基本動作。

**Q3・何分のクロッキーが好きですか？また、時間に制約がある事には、どんなメリットがありますか？**

画面の大きさと時間のバランスで違ってきますが、木炭紙大の場合なら10分が好きです。

時間制約のメリットは観察力、描画力、判断力、集中力など絵画制作の鍛錬になるほか、思いがけない表現を生むチャンスもあると思います。

**Q4・画面の大きさの好みはありますか？理由があれば教えてください。**

クロッキーを描く際は大抵木炭紙大で描きます。

理由は美大浪人の頃からの慣れと、腕全体を使うことで抑揚の利いた線が描ける点。

**Q5・クロッキーの描き出しはどんなことに気を使いますか？**

構図の判断に気を使います。続けて意図した大きさと配置に呼び込めているか気になります。

**Q6・クロッキーの終盤にはどんなことに気を使いますか？**

描き初めに計画した事のどれだけが出来ているかを判断し、残された時間で少ない手数での少ないチャンスに何をすべきか考えます。

**Q7・クロッキーをしていてどんな時に慌てますか？また、どんな時に確信を得ますか？**

慌てる→当初考えたものとは異なる方向へ描き進んでいる事に気付いた時。

確信→上手く言えませんが、調子や線が画面に吸いつくように形にハマる感覚の時。

**Q8・動きのあるポーズと静的なポーズどちらが好みですか？又は好きなポーズの傾向はありますか？**

動的なポーズが好きです。ダイナミックな身体の内ねりであったり筋肉の緊張と緩慢の差があるポーズは好きです。

**Q9・手に取る画材によって、描く対象の見え方は変わりますか？**

色を扱う場合には単色で描く時よりも対象の色がよく見えてきたり、見え方の変化はあると思います。

**Q10・クロッキーとそれ以外の作品との関係性をどう考えていますか？**

私の場合、油彩で使う描画テクニックの鎧の下に隠れた基礎の部分、体幹筋の様な役割がクロッキーでの見かた、捉え方です。絵に必要な中枢の様なものだと思います。